

調査実施要領にありますように、本調査結果は、学力や学習状況の特定の一部であり、学校における教育活動の一側面ではありますが、学校として以下の結果について真摯に受け止め、子どもたちの学力並びに学習意欲の向上に努めてまいります。保護者のみなさんのご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

【学力状況調査】 <学習指導要領の領域の平均正答率の状況>

【国語】	【算数】
<p><b>全体的な状況</b> 平均正答率で見ると、全国や大阪府平均正答率よりも本校の正答率が全ての項目で下回っています。「書くこと」や「読むこと」、「話すこと・聞くこと」の問題については、全国平均正答率から比較的下回っていますが、「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」については、全国平均正答率より大きく下回っています。</p> <p><b>成果</b> 「目的や意図に応じて自分の考えの理由を明確にし、まとめて書く問題」、「目的に応じて文章全体を概観して効果的に読む問題」については、比較的正答率が高いです。目的や意図に応じて文章を読んだり考えを書いてきたことへの一定の成果が表れています。</p> <p><b>課題</b> 「習った漢字を文章の中から適切に使って書く」や、「文と文のつながりを考えながら、接続語を使って内容を分けて書く」問題については、全国平均正答率や大阪府平均正答率から大きく下回っています。</p> <p><b>課題解決に向けた取組み</b> 現在SKT(スーパー漢字テキスト)の時間を使って、すでに習った漢字の復習を全校で行っています。文章の中から適切な漢字を使って書くことができるよう繰り返し復習しながら、定着させていきます。</p>	<p><b>全体的な状況</b> 平均正答率で見ると、全国や大阪府平均正答率よりも本校の正答率が全ての項目で下回っています。「数と計算」や「図形」、「数量関係」に関する問題については、全国平均正答率から比較的下回っていますが、「量と測定」に関する問題については、全国平均正答率より大きく下回っています。</p> <p><b>成果</b> 「棒グラフから資料の特徴や傾向を読み取る問題」、「棒グラフから必要な情報を読み取る問題」、「計算問題」や「計算の工夫についての問題」は、比較的正答率が高いです。グラフからの情報の読み取りや計算領域について一定の成果が表れています。</p> <p><b>課題</b> 「計算しやすいわり算の仕方を記述する」、「図形の面積の求め方について説明を記述する」問題や、「わり算の意味の理解」を問う問題については、全国平均正答率や大阪府平均正答率から大きく下回っています。</p> <p><b>課題解決に向けた取組み</b> 現在、3～6年生まで算数を少人数で行うことで、きめ細やかで個々の課題に応じた授業を行っています。授業においては、説明を入れて立式したりと、式の意味、理解を深める授業を個々に対応しながら行っています。</p>

【学習状況調査】

状況が良好な主な項目	本校	府	全国
学校のきまりを守っていますか	91.9	88.4	92.3
人の役に立つ人間になりたいと思いますか	94.6	94.7	95.2
算数の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか	90.5	91.6	92.5

課題を残した主な項目	本校	府	全国
毎日、同じくらいの時刻に起きていますか	76	90.1	91.6
朝食を毎日食べていますか	82.5	94.1	95.3
家で自分で計画を立てて勉強をしていますか	58.1	63.4	71.5

<p><b>全体的な状況</b> 自分と社会との関わりである、規範意識や社会貢献に関する項目について肯定的にとらえる割合が多かったです。また、勉強が将来の役に立つと回答する児童の割合が高いです、一方、生活習慣に関する項目や学習面で自ら計画を立てて学習する点などの課題が見られました。</p> <p><b>成果</b> 「きまりを守る」「人の役に立つ人間になりたい」、その他には「いじめはどんな理由があってもいけないと思う」など、規範意識や社会貢献に関する項目について肯定的にとらえている児童が多いです。また、算数国語ともに「授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思う」と好意的に回答した児童が多いです。</p>	<p><b>課題</b> 生活習慣に関する内容や、学習習慣に関する内容について、課題が見られました。これまで、日々の生活において生活面、学習面ともに正しい習慣が身に付くような指導が不足していたからだと思います。</p> <p><b>課題解決に向けた取組み</b> 児童には、社会貢献や規範意識、今勉強していることが役に立つ意識が高いので、日々の生活のなかで習慣づけることが自らの成長につながることを意識させ、常に承認し励まし習慣づける指導を行って行きます。</p>
-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

○保護者のみなさんへ(全体を通じて)

- ・ 全国学力状況調査では、平均正答率が、全国や大阪府平均正答率より下回っています。
- ・ 国語では、目的に応じて文章をまとめて書くや文章全体を概観して効果的に読む問題、算数では、グラフから情報を読み取るや計算問題について、比較的正答率が高いです。
- ・ 国語では、文章に応じて適切な漢字を書く問題、算数では、式の意味理解を問う問題や図形の面積を求める式を説明する問題について、とりわけ正答率が低く、課題といえます。
- ・ 児童からのアンケートから、社会貢献や人の役に立つ人間になりたい、規範意識に関する意識は高く、学習したことが将来役に立つ意識があり、学習面においても、人との関わりにおいても前向きに取り組む資質が高いです。
- ・ 学習習慣や生活習慣に関する項目では、とりわけ課題であり、学校において早寝早起き朝ごはん、毎日コツコツと勉強する習慣を築くことができるよう、日々の学校生活において指導を行う必要があります。
- ・ 保護者や家庭、そして地域のなかでつながる力があるので、中学校に向けて学校も一緒になって、学習・生活習慣づけに関する指導や取組み、安心安全に過ごせる学校づくりを行って行きます。